

大学院農学研究院基盤研究部門畜産科学分野・助教の公募について（依頼）

1. 募集職名・人員： 助教・1名（付記1参照）
2. 所属：（雇入れ直後）北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 畜産科学分野
（細胞組織生物学研究室）（付記2参照）
（変更の範囲）大学の定める場所
3. 職務内容：（雇入れ直後）大学院農学研究院、農学院及び農学部に係る教育・研究業務
（変更の範囲）大学の定める業務
4. 担当科目：大学院農学院及び農学部における専門分野に関する講義、実験、実習、演習科目
及び全学教育科目など（付記3参照）
5. 応募資格
 - （1）博士の学位を有する方、または取得見込みの方。
 - （2）家畜・家禽などの哺乳類・鳥類における組織、器官の形成・機能に関する細胞生物学、形態学、生化学的研究に精通しており、生産物の質的・量的向上に繋がる研究を精力的に遂行できる方（付記4参照）。
 - （3）畜産学の教育・研究発展に積極的に取り組む意欲がある方。
 - （4）当該研究室で担当する学科目に関連する教育指導を日本語及び英語で行う能力を有する方（付記2参照）。
 - （5）採用予定日に着任できる方。
6. 応募書類（各2部、ただし（4）はPDFファイルを1部）
 - （1）履歴書（所定の様式）※
 - （2）研究業績目録（所定の様式）※
 - （3）研究業績内容の分類とその要約（自らの研究業績を踏まえ、業績番号を引用する形式で作成して下さい。日本語で1,500字程度または英語で1,000語程度）
 - （4）学術論文（研究業績目録の（1）学術論文・学術書）すべての別刷
（「2）研究業績目録」に対応した名称のPDFファイルを、USBメモリ等の電子媒体に収録して提出）
 - （5）これまでの教育指導経験（英語での教育指導経験を含む）と、着任後の教育に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
 - （6）着任後の研究に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
 - （7）学会運営及び社会貢献の実績目録（書式は任意）
 - （8）応募者についての照会が可能な方、2名の連絡先（氏名、所属、電話、E-mail アドレス）

※履歴書及び研究業績目録の様式については、本研究院HPより取得して下さい。

（本研究院 HP） <https://www.agr.hokudai.ac.jp/i/subscription>

なお、候補者を選考する過程で、候補者に対する面接などを実施することがあります。ただし、対面での面接にかかる旅費等は支給しません。また、原則として応募書類は返却いたしません。個人

情報保護法の観点から、応募書類は目的以外には一切使用しません。

7. 応募期限 令和 7 年 5 月 30 日 (金) (必着)

8. 採用予定日 令和 7 年 10 月 1 日

9. 応募書類提出先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

北海道大学 大学院農学研究院

人事委員会 委員長 久保 友彦

Tel: 011-706-3350 (農学・食資源事務部人事担当)

(書類は、封筒に『畜産科学分野 (細胞組織生物学研究室) 助教応募』と朱書きして、簡易書留またはそれに準じる送付・授受記録が残る方法でお送り下さい)

10. 問い合わせ先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門

畜産科学分野 小池 聡 (分野主任)

Tel: 011-706-2812

E-mail: skoike7@agr.hokudai.ac.jp

11. 待遇

(1) 試用期間 あり (3 ヶ月)

(2) 給 与 国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による

(3) 勤務形態 同意に基づく専門業務型裁量労働制または固定労働時間制を適用
国立大学法人北海道大学職員労働時間、休憩、休日及び休暇規程による
専門業務型裁量労働制の場合: 1 日に 7 時間 45 分労働したものとみなす
固定労働時間制の場合: 勤務時間 8 時 30 分 ~ 17 時 00 分
休憩時間 12 時 15 分 ~ 13 時 00 分
時間外労働 有

(4) 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

12. 募集者の名称 国立大学法人 北海道大学

13. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

14. その他

北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の積極的な推進に努めております。

また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備も積極的に進めています。

取り組みの詳細は、以下のウェブサイトを参照してください。

(URL: <https://www.dei.hokudai.ac.jp/>)

付 記

1. 採用された場合、任期は5年とし、審査により再任可。再任の任期は5年とし、再任の審査は1回を限度とします。なお、任期満了までにテニユア審査を経て任期の定めのない助教となることが可

能です。テニユア審査は、再任後にも受けることが可能です。

2. 本公募の教員は、北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 畜産科学分野に属します。
畜産科学分野は遺伝繁殖学、動物機能栄養学、畜牧体系学、細胞組織生物学及び応用食品科学の5研究室から構成されています。
3. 細胞組織生物学研究室では、下記の大学院農学院、農学部、全学教育における科目を担当しており、本公募の教員にはこれらの科目を担当、または分担していただく予定です。また本研究室は「先進農学フロンティア特別コース」(英語特別コース)に参加しており、英語での教育指導も行っています。
 - ① 大学院農学院における科目
畜産科学特論、農学研究Ⅰ及びⅡ、農学演習Ⅰ及びⅡ など
 - ② 農学部における科目
畜産科学概論、畜産基礎科学Ⅰ及びⅡ、基礎畜産物利用学Ⅱ、細胞組織生物科学、畜産基礎実験Ⅰ及びⅡ、細胞組織生物学実験、畜産物利用学実習、畜産科学演習Ⅰ～Ⅲ、牧場実習、卒業論文など
 - ③ 全学教育における科目
一般教育演習など
4. 細胞組織生物学研究室では、家畜・家禽における生体組織の形態形成機構及びその生理的調節機構を分子細胞生物学的に追求するとともに、畜産物生産の質的・量的向上に繋がる理論と技術を考究しています。現在、研究室の教員として教授1名と准教授1名が在籍しています。